

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
第6号（平成26年11月11日発行）
URL：http://www.jskl.edu.my

ペスタスバンで宝物を見つけたかもね

10月18日に、在マレーシア日本国大使館特命全権大使 宮川眞喜雄様ご夫妻、公使 兒玉良則様、領事部長 矢田重信様、マレーシア日本人商工会議所会頭 岡本敏郎様、本校学校運営理事会理事長 徳田 元様をはじめ、多くのご来賓、保護者の皆様をお迎えし、ペスタスバン園児・児童鑑賞会及び中学部合唱コンクールを開催しました。

幼稚部・小学部スローガン「伝えよう ～私たちの輝きを～」、中学部スローガン「囁歌爛漫 ～すべての花よ 咲き誇れ～」にあるように、子どもたちの輝き、思い等が会場いっぱい広がった、すばらしい舞台発表になりました。子どもたちの努力はもちろんですが、保護者の皆様をはじめ、ご来賓の皆様の温かいまなざしの賜と深く感謝申し上げます。

☆ ☆ ☆

向田邦子さんの『ゆでたまご』は運動会を描いた随筆だ。足の悪い同級生が、徒競走でピリを走っていた。途中で駆けるのをやめようとした時、学校で一番人気のない女の先生が飛び出し、ゴールまで伴走してあげたという話だ。向田さんは「愛」という文字から、この光景を連想した。「私にとっての愛のイメージは、このとおり『小さな部分』なのです」と。
(読売新聞「編集手帳」より)

私が中学3年生の時の運動会、ピリを走っていた私に担任の菊池先生が「中村 がんばれ」と声援をおくってくれた。急に足の回転が速くなり、見事2位。その日の晩、お風呂に入っているとき、「先生になりたいな」と思ったことを今でもはっきり覚えている。

ペスタスバンで子どもたちは光り輝いていた。でも、当日以上に子どもたちの心に残っているのは、練習中の先生の叱咤激励する声、同級生の励ましの声だと思う。いろいろなところで子どもたちは、宝物を見つけるものである。人生を決める一言に出逢うこともある。だからこそ、一つのことをみんなでやることは価値がある、と信じている。

11月後半と12月はじめの行事予定

12日(水) 中学部・進路を考える会 期末試験発表	26日(水) 小学3年社会科見学
14日(金) 幼稚部・七五三	27日(木) 小学部にこここ活動 カンボン説明会
15日(土) ISAKLバレーボール大会	
17日(月) 学校運営理事会 PTA代表委員会	12月
18日(火) 小学部・体育朝会	1日(月) 維持資金10-12月 中学部・三者面談
19日(水) 小中合同授業研究会	2日(火) 児童朝会 小学部長縄大会(低)
20日(木) 中学部・期末試験1日目 小学2年生活科見学	3日(水) 小学6年社会科見学 小学部長縄大会(中)
21日(金) 開校記念日 幼稚部・誕生会 中学部・期末試験2日目 小学4年社会科見学	4日(木) 小学部・委員会 小学部長縄大会(高)
24日(月) 小学1年生活科見学	5日(金) 幼稚部・生活発表会
25日(火) 小学部・朝会 中学部・専門委員会	9日(火) 小学部・体育朝会